



経済産業省選定「DXセレクション2024」
優良事例選定企業様への工場見学を実施します!



実際に見て学ぶ! IoT活用で実現するスマート工場見学会 2024

スマートデバイスや廉価な汎用機器とIoTシステムを活用し、取得した機械の稼働データと生産管理システムを組み合わせ、「経営と現場の見える化」を実現した武州工業株式会社様の見学会を開催します。DXの成功事例を参考に、区内中小企業様が自社のDX化において「ありたい姿」を描くための機会・情報を提供します。

参加費
無料

見学先

武州工業株式会社 様

(本社工場)東京都青梅市末広町1-2-3

スマートデバイスを活用した「見える化システム(総合情報管理システムBIMMS)」や、AI活用した画像検査装置、ロボットを活用した工場を見学できます!



企業概要

資本金:4,000万円
従業員数:150人
代表者:代表取締役社長 林 英徳 氏

事業概要

医療・自動車用金属パイプ部品、半導体装置の板金・組込、自動制御機械の製作

受賞歴

2024年:経済産業省より中堅・中小企業等におけるDXのモデルケースとして「DXセレクション2024」優良事例として選定。

見学先

地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター

多摩テクノプラザ 様

東京都昭島市東町3-6-1

EMCサイト、複合素材開発サイト等を見学できます!

開催日

2024年7月30日(火)

集合時間:午前9:00 集合場所:大井町駅周辺

※貸し切りバスで移動します。

※集合場所の詳細は申込者の方へ別途ご連絡いたします。

対象

区内中小製造業

定員

14名 ※先着順となります。

申込方法

下記URLからお申込みください。

https://shinagawa-dx-digital.com/event_list/dx_tour2024/

品川区 DX・デジタル技術活用推進事業



検索

品川区DX・デジタル技術活用推進事業HP内にあります、イベント情報ページよりお申込みいただけます。

詳細・申込みは
こちら▼



武州工業株式会社様のDXの取り組み

DX化に力をいれはじめたきっかけ

1996年から1999年まで地域プロバイダーを運営、WEB版で情報を利用する事が地域や会社を跨いで便利ということを感じていました。その流れで社内システムはWEB版で作る事ができ、2010年にタブレット端末が発売され全員にタブレットを配布、色々な情報を社内ですとめる事ができるようになりました。また人員は現場で経験を積んだ者がアジャイルで開発を担当して、社内情報システム「BIMMS」を内製化出来、今も開発が進んでいます。



▲ロボットを駆使した自動化ライン

DX化のポイント

デジタル化を手段とせず、自社がどうありたいかを描く

デジタル化と言うよりもトランスフォーメーションだと思います。デジタル化はあくまで手段であって目的ではありません。目的は変革に向けて自分の会社をどのような会社にしたいか「ビジョン」を作成、そのためには何が必要かを整理整頓して「ムリ・ムダ・ムラ」を無くしていく事です。そして「良いデザイン・良い流れ」を作ることがポイントです。そこにデジタルを使って生産性の向上・効率化を図る事です。



▲1人の多能工が全行程の生産を完結させる独自のシステム「1個流し生産ライン」

タイムスケジュール

※当日は、交通状況によってスケジュールに変更が生じる可能性があります。予めご了承ください。

9:00

大井町駅周辺集合 ※集合場所の詳細は申込者の方へ別途ご連絡いたします。
※10分前までにご集合ください。

10:00～11:00

多摩テクノプラザ様 到着

施設見学

国際規格に対応し、車載機器開発をサポートするEMCサイト、新しい繊維材料の開発を支援する複合素材開発サイト等を見学できます。

11:25～12:15

お昼休憩

13:00～14:00

武州工業株式会社様 到着

会社・DXお取り組み紹介

武州工業株式会社 相談役 林 英夫 氏

「製造業におけるDXの取り組み」

DXとは、デジタル化は手段で目的はトランスフォーメーション(変革)です。人口減少により働き方改革が求められている時代に「良い設計・良い流れ」を具現化し改革を進めて、ひいてはカーボンニュートラル実現に向けて企業努力を進めて行きましょう!!



14:00～15:00

工場見学と質疑応答

※2班に分かれての見学となります。

16:30

大井町駅到着、解散

